



2013年7月17日発行

Colorful



【発行人】小河原義一 【編集・発行】TOHO会事務局

TEL 03-5333-5851 info@tohogakuen.com

TOHO会第28号



www.tohogakuen.com/

「会長あいさつ～2013年度を迎えて～」小河原義一会長 / 第6次役員のご紹介 / 2013年度TOHO会イベントのご案内 / 写真で見るTOHO今昔 / 2012年度TOHO会活動レポート / TOHO会フォーラム / 先生から卒業生へメッセージが届きました! / 皆さまからの近況報告 / 元気です! TOHO会 / あの先生はいま

会長あいさつ ～2013年度を迎えて～ TOHO会会長 小河原義一 (1976年放送芸術科)



3年の任期を終えて、14回目の定時総会を迎えるまでになった当会も、次期へ向かうに当たって、役員全員が留任という嬉しい結果となり、その中には旗揚げからの役員も私以外に2名おりますが、心強い限りです。また、学園からご参加頂いている連絡委員の先生方にも、毎年メンバーの入れ替えはあるものの、キメ細かい配慮やお力添えに支えても頂いております。今年度の事業計画は、奨学金の「夢応援」の選考方法や支給金額の見直しをして、多くの学生たちのために役立てたいと考えました。また、地域TOHO会の開催地の選定や決定。そして今年はまた、スペシャル企画として、韓国の卒業生による座談会など、新たな企画に挑戦しようとしています。今年度も、これらの豊富な事業内容で、会員や学園のために、役員一同、そして連絡委員の先生方と一丸となり、運営して行きたいと考えております。

第6次役員のご紹介

5月18日(土)に行われた第14回定時総会で、第6次TOHO会役員が決定しました。
(任期：3年間)

- 【会長】小河原義一 76放芸 東京都
- 【副会長】金子一義 83音技 岐阜県
- 服部伸太郎 97アナ 東京都
- 【会計】瀧澤恵美子 76放芸 埼玉県
- 【監事】末岡俊一 84放芸 東京都

【運営委員】

- 金 根 鎬 クニノホ 02音技 韓国
- 楠橋英俊 84タレント専 愛媛県
- 高阪英里 11音芸 愛知県
- 古瀬聖史 86放制 長野県
- 中間和之 76音技 福岡県
- 捺稀じゅん 90演技 東京都
- 久野慎幸 85音技 埼玉県
- 南 秀男 95放クリ 石川県
- 村山昭裕 79音技 福島県



2013年度TOHO会イベントのご案内

今年も開催！ 第8回韓国交流訪問

毎年恒例となった韓国卒業生との交流会「韓国TOHO会」への参加のほか、今年は新企画として釜山とソウルで行われる「日本留学フェア」(主催：日本学生支援機構)にブース出展します。東放学園への留学を希望する韓国の高校生や大学生に、東放学園の魅力伝えてみませんか？

開催日：9月6日(金)～9日(月)3泊4日

対象：TOHO会員、ご家族、ご友人、教職員

訪問地：韓国釜山(1泊)・ソウル(2泊)

★参加申込書と詳しい日程表をご希望の方は、同封ハガキにチェックして、8月5日(月)までにご返送ください。ご自宅に郵送いたします

第1回九州TOHO会in熊本

熊本県では初めてのTOHO会開催です。九州地方の皆さま、熊本県在住、出身の皆さまぜひご参加ください。

開催日：2013年12月7日(土)18時より 会場：熊本県熊本市内

第1回近畿TOHO会in奈良

近畿地方では5年ぶり、奈良県では初めての開催です。近畿地方の皆さまぜひご参加ください。

開催日：2014年1月25日(土)18時より 会場：奈良県奈良市内

★九州地方、近畿地方にお住いの方には、往復はがきで会場等の詳細をご案内します。ウェブサイトやフェイスブックでも最新情報をお知らせいたします。

ホームカミングデー2013

お帰りなさい！そしてようこそ母校へ。各校の学園祭会場で、今年もTOHO会がブース出展します。楽しいイベントを企画中です。ぜひお友達、ご家族お誘いあわせのうえご来場ください。

開催日：11月2日(土)・3日(日)

会場：東放学園4校学園祭会場TOHO会ブース

東放学園専門学校・・・電波祭

東放学園映画専門学校・・・夢源祭

東放学園音響専門学校・・・響友祭

東京アナウンス学院・・・星誕祭

※詳しくはTOHO会ウェブサイトです
随時ご案内します。



スペシャル企画 TOHO会韓国OB座談会

グローバルに活躍する東放学園の韓国OBの皆さんが、今のお仕事の状況や母校の思い出などを語り合う座談会を行います。会員の皆さんには、TOHO会ウェブサイトや会報などでご覧頂く予定です。どうぞお楽しみに！

開催日：10月26日(土)夜 会場：韓国ソウル市内

写真で見る TOHO今昔



1983年(昭和58年)の東放学園専門学校Aスタジオ

1983年の卒業アルバムを開いて、30年前のスタジオを見てみましょう。当時は、カメラやマイクの数も少なく、TV局が使っていた中古機材が中心でした。セットを組むとカメラが動くスペースが狭くなり、天井が低いため照明機材が映り込んでしまう苦労もありました。現在は、高さ7メートル、面積160平方メートルの本格的なデジタルHDスタジオに、HDスタジオカメラや、スタジオサポートクレーンカメラなどの最新機材が導入されています。



現在の東放学園専門学校・プリズム21・Bスタジオ

2012年度TOHO会活動レポート



■新潟TOHO会

2012年8月25日(土) / 新潟県新潟市・海鮮家 葱ぼうず
南 秀男(運営委員・95放クリ)

新潟県の皆さま、お待たせ致しました。TOHO会員数が地方都市では群を抜いて多い、ご当地での初開催。会場には世代も業種も異なる熱い情熱を持った卒業生が集いました。「新潟開催を待っていたんだよ!」のお言葉。北陸在住の私としては大変嬉しい一言でした。日本海の海の幸と越後の名酒を堪能しながら、会員同士の絆を強めた素晴らしい会でした。



■東北3県TOHO会in仙台

2012年9月8日(土) / 宮城県仙台市・杜の隠れ家 甚家
楠橋 英俊(運営委員・84タレント専科)

残暑の宮城県仙台市で、東北3県TOHO会が開催されました。先の震災に遭われた同窓生を励ます取り組みとして、参加費無料として往復ハガキで参加者を募りました。その結果、地元卒業生8名・学園4校の先生方や役員16名の世代を超えた会になりました。卒業生の方々が震災時に大変な思いをされ、現在もご苦労をされている事を知り、参加者が相互に励まし合う良い機会になりました。



■第7回韓国交流訪問

韓国TOHO会・卒業生交流座談会 inソウル
2012年10月26日(金)~28日(日) / 韓国ソウル市
服部 伸太郎(運営委員・97アナ)

10月26日~28日の日程で開催された第7回韓国交流訪問では、初日はソウル市内で韓国TOHO会が開催され、総勢約50名の参加。2日目は「卒業生交流座談会 inソウル」が開催され、留学希望の高校生の皆様との座談会と、大変有意義な非常に中身の濃い韓国交流訪問となりました。



■青森TOHO会

2012年11月10日(土) / 青森県青森市・月あかり
捺稀じゅん(運営委員・91演技)

数多くTOHO会を開催してきた中でも、青森での開催は初めてという事で、参加いただいた皆さんと同じ思いで役員一同緊張していました。その雰囲気は、それぞれの近況を話す中、先生方へと学校生活の懐かしさが溢れ出し、TOHO会活動の有意義さに共感いただき大変な盛り上がりとなりました。次回開催を固く誓い青森を後にしながら、学校で学んだ同志の話題は、生活と仕事の活力になるのだと改めて感じました。青森の皆さん! またお会いしましょう!



■ホームカミングデー2012

2012年11月24日(土)・25日(日) / 各校学園祭
高阪 英里(運営委員・13音楽)

先生方や夢応援奨学生の協力の下、各校学園祭でダーツのお店を開きました。在校生だけでなく卒業生や高校生、ご家族連れなど様々な方にご来場いただき、各校とも盛況でありました。音響では山田先生の占いが受けられる特典が付くのですが、怖いくらい当たると評判で、占って欲しいからダーツをやるなんて方もおられました。



■TOHO会台湾視察訪問

2012年12月8日(土)~9日(日) / 台湾台北市
小河 原義一(会長・76放芸)

年の暮れ、年の瀬も押し迫る忙しい中、「台湾TOHO会」を開催するべく受け入れ態勢の見極めや準備のために事務局と共に台北へ視察に出向いた。まずは台湾事務所のスタッフとの意見交換。夜には現地卒業生の皆さんとも意見交換をしながらの交流食事です。この後、「台湾TOHO会」の実現に向けた語らいは、台湾の夜をより一層熱いものにしていった。



■第3回博多TOHO会

中 間 和 之(運営委員・76音技) 2013年1月26日(土) / 福岡県博多市・松幸 赤坂店

3回目となる会は、雪のちらつく厳寒?の博多で開催されました。OB諸氏12名と役員、教職員10名の計22名の参加で、盛大な会となりました。現場でよく見かける仕事仲間が実は卒業生だったという新たな発見もあり、大変有意義な一夜でした。二次会の後、お決まりの屋台ラーメンを食べ、更に眠らない博多の夜に散って行くのでした…。



TOHO会フォーラム

稲垣尚夫
(1977年放送芸術科卒)



油谷誠至
(1976年放送芸術科卒)

多くの同窓生の皆さんに見て頂きたい作品

映画「飛べ!ダコタ」の完成には3年の月日が掛かりました。当初、ひと冬で撮り終える予定でしたが、すべての準備が整い、さあ佐渡へ向かおうとする撮入10日前、忘れもしません晦日の12月30日に担当プロデューサーから資金を調達できない為、無期限の順延を告げられました。普通ならここで映画はボツになります。しかし、この映画は違いました。スタッフと佐渡の関係者で、正月返上で新たな制作会社、スポンサー探しに奔走し、ひと月遅れで撮影に入る事が出来たのです。この快挙は業界的という殆ど奇蹟です。それだけこの映画には強い運が働いていたのだと思います。厳しい極寒の冬

の佐渡を舞台に、優秀なスタッフと佐渡の方々、また全国の支援者に見守られながら、オール佐渡ロケの映画「飛べ!ダコタ」はこの春完成し、10月5日から全国ロードショー公開されます。企画当初から、東放学園の一年後輩で美術監督の盟友・稲垣尚夫君が参加してくれ、時に励まし、時に叱咤してくれて全面的に協力してくれました。東放学園を卒業して40年近くの歳月の後、こうして一緒に仕事出来るのは本当に嬉しいことです。今ある日本人の姿を問い、反戦への誓いを新たにします。映画「飛べ!ダコタ」多くの同窓生の皆さんに観て頂きたい作品です。



飛べ!ダコタ

1946年1月東京での連合国軍の会議に出席する為、英国の上海総領事を乗せた英国空軍の輸送機 通称「ダコタ」はあいにくの悪天候のため進路を誤り、佐渡の北辺・高千村の海岸に不時着する。終戦直後、つい最近まで敵国であった英国の軍人たちの突然の来訪に、小さな村は大騒ぎになる。しかし、村長の一言「困っている人間を助けるのは、当たり前のこと。昔から佐渡は多くのそういう人々を受け入れてきた島だ」の大英断に、村人は一致協力し、厳しい自然環境と、貧しい経済状況の中で、海岸に石を積んで幅50m、長さ500mの滑走路を造り上げ無事にこの「ダコタ」を送りだす。

この映画は、佐渡の北辺・高千村で実際に起こった終戦直後のこのエピソードを元に、当時の人々が持っていた複雑な気持ち、そして本来日本人が持っていたであろう、優しさと、思いやり、奥ゆかしさ、協調性等の美德。この両方を映し出し、今の殺伐とした時代の中でもこの気持ちは失われていけないことを観て下さる方々に再発見して頂きたい映画です。



監督：油谷誠至 脚本：安井和博、友和直之、油谷誠至
出演：比嘉愛未、窪田正孝、柄本 明、瀧口依子、芳本美代子、ベンガル、磯田雄樹、中村久美、重田千穂子、曾根次郎



10月5日(土) から新宿・シネマスクエアとうきょう、銀座・スバル座他で全国ロードショー公開

東放学園の先生から卒業生へのメッセージが届きました!

本間聡美先生 東放学園専門学校・学務管理部



昨年まで音響で事務をしていた本間です。今年から杉並校舎へ異動し、奨学金を受給している方や留学生の皆さんのサポート業務などを行っています。卒業生の皆さんが、今後でも社会で活躍されることを願っています!

柳田晃寿先生 東放学園音響専門学校・教務教育部



私ももう36歳になりました。みなさん元気ですか?先日、卒業生が子供達を連れて学校に遊びにきました。時間の経つのは早いなあと感じながらも、学校に来てくれることを嬉しく感じています。機会がありましたら、どんどん遊びにきてください。学校で待っています。

渡辺芳生先生 東放学園映画専門学校・学務管理部



今春4月に東放学園映画専門学校に異動になり、関谷校長、大和先生などかつて放芸を面会していた先生方と一緒にです。前年度まで音響の就職担当だったので、時々音響の卒業生も映画館に来てくれるのが嬉しいですね。

勅使川原美鈴先生 東京アナウンス学院・学務管理部



卒業生の皆さんお元気ですか?今はアトリエクマノに常勤しています。卒業生の方が活躍されている姿を拝見する度に「あー皆、頑張っているんだなあ。」と嬉しく思います。新宿からも近いので芝居の公演チラシや出演情報などありましたら、是非告知に来て下さいね。

皆さまからの近況報告

設立されたばかりの東京アナウンス学院に入学、当時関東人には遠方の感があった福岡のテレビ局にアナウンサーとして入社されました。それから40年余り、年家族ののんびり人生ですが、テレビを見るのと日本語の乱れが気になります。新藤恒雄(1972年アナウンス系卒・福岡県)

東放で2年間学んだ経験を活かし、東京で6年間、仙台で2年間、放送業界にどっぷりと、浸っています。様々な感動を生んで見えてきましたが、2年前の東日本大震災で、2度と味わいたく無い体験もしました。すっかりおじさんになりましたが、皆さんの活躍を祈っています。佐藤智彦(1984年放送技術科卒・宮城県)

野菜ソムリエ&ベジフルビューティードアバイザーとして野菜の魅力を伝えています。食生活を通して心と身体の美と健康をサポートし、医食同源を実践しています。奥寺紀子(1994年放送アナウンス科卒・青森県)

TMC作詞コースを卒業し、作詞のお仕事を少しずつさせて頂きながら、舞台の演出助手として疾駆選手というユニットに所属しております。8月の次回作は、不消者(けされず)公演【火男の火】です。高原 薫(2008年ミュージッククリエイター科・東京都)

故郷で子育て中ですが、縁あって地元の劇団で指導のお手伝いをさせて頂いています。お世話になった先生方への御恩返しにもなると信じて、務めております。伊藤美輝(1991年放送声優科卒・長崎県)

秋田放送ラジオ制作部に身を置かせて頂いています。ローカルのラジオ、東北に今いることに、見えない運命を感じます。この想いはこれからも変わらず持ち続けていくことだと思います。土日は秋田ならではのミュージカルを体感する日々です。尾留川直美(1999年放送芸術科・秋田県)

東京アナウンス学院に通っていたのは30年前!その当時から比べてとても発展、進化した東放学園。年に1度のお便りを見る度に、嬉しくなります。皆様方のご活躍、応援しています。渡部真理子(旧姓:村田)(1982年アナウンス研究科卒・神奈川県)

原子力災害後は、原発の爆発を唯一撮影したメディアとしてこの対応に迫られたが、最近では少し落ち着きつつあります。東放OBとして誇りを持ち、住民の為になる報道を、これからも続けていきます。野地宣良(1987年放送技術科卒・福島県)

人前で話すのが苦手、自信がないから小声だった神経質な面を変えたく、アナウンス科でお世話になりました。次鶉に性格が変わることが出来ました。転職を与えてくれたのが御校であり、感謝しております。神田憲通(1972年アナウンス系卒・東京都)

元気です！ TOHO会 TOHO会会員インタビュー

質問内容 Q1：現在のお仕事や近況など Q2：学生時代の思い出 Q3：TOHO会の今後の活動への抱負など

兩包直人 (2004年プロモーション映像科卒)



- 現在はフリーランスの映像ディレクターとして、主にドキュメンタリーや音楽番組のディレクションを手がけています。最近では劇場版BUCK-TICK〜バクチック現象〜の撮影及び編集を担当させて頂きました。
- 卒業制作で初めてミュージックビデオのディレクターをさせて頂いた時の事。ラストカットを撮り終えたときに、自然と涙が込み上げてきたのを覚えています。もちろんうれし涙です。大変な事もありましたが、この時に味わったディレクターという役割の面白さ、みんなでひとつのものを作る喜びが今の職業を目指す原動力になったと思います。
- 学校に入学してから約10年。現場での何気ない会話の弾みで、東放学園の卒業生という方向によく遭遇します。そんな時、改めて初心を思い出し、もっと頑張らねばと気が引き締まります。普段は卒業生の近況など、なかなか知り合いれないので、今後もTOHO会の会報を楽しみにしています。

溝上紗綾 (2013年芸能バラエティ科卒)



- 私は現在、井川遥さんの所属するFMGという事務所所で舞台の制作助手、演出助手、役者としてお世話になっています。制作では主に、役者のスケジュール管理、折り込みチラシの調査、チケット管理等を担当しています。そして役者としては日々稽古にも励んでいます。
- 2年生の時の星誕オーディションで結果は全くダメだったけど参加者の人気投票で、生徒人気投票で2位。事務所の人気投票で同率1位。オフアがないのに人気投票が凄かった事に落ち込んでいたのが、喜んでいいのが複雑な気持ちでした(笑)。
- 活動内容をちゃんと認識していないのでよくわからないのですが、いろんな人の現場の話なども聞いてみたいです！

澤井優輝 (2013年放送芸術科卒)



- 現在は株式会社東通の機材室で「保守」という業務を行っています。機材のメンテナンスや修理などが主な仕事です。同軸ケーブルのはんだ付けのような簡単な作業から液晶モニターの作成といった難易度の高い作業までさまざまです。
- 学生時代の思い出は、実習はもちろんですが、授業外のイベントや学校行事です。イベントや学校行事は学生のうちに力をつけるのにこれ以上ない環境だったと思います。特にイベントは、毎回環境やシステムが変わるので、学生レベルではありますが、応用力身に付けることができました。
- 会社でも現場でも東放卒の先輩にお会いすることが多々あります。仕事でお会いする方たちとTOHO会で交流を深め、現場でお会いしたときに楽しい気持ちで仕事を一緒にできるくらいいいなと思っています。

リザヤン

李在瑛 (2006年音響技術科卒)



- 配信エンコードの仕事(進行管理)をやっています。コンテンツホルダーとインターネットサービスプロバイダのハブとして、単純にデータ変換だけではなく、アーカイブ、字幕・メタデータ生成などのオーサリング的な面にも対応しております。
- 音響技術科を卒業して、今の映像関係の会社に入ったのですが、音響以外にも映像関連のカリキュラムが、映像と無関係だった自分に自信を持たせてくれて、とても大きな力になりました。あと、夏休みの海外研修は、一生の思い出に残る素晴らしい体験でした。
- この業界を目指している方に、何かお力になれることがあればシェアさせて頂きたいと思っています。

鈴木勇人 (2006年照明クリエイティブ科卒)



- 現在、共立ライティングの社員として主に、テレビ朝日で照明業務をしています。ミュージックステーションや、スポーツ番組、木曜ドラマ「DOCTORS 2」の照明助手として、毎日楽しく仕事をしています。ドラマでは、主演の方に名前も覚えてもらい仕事だけではなく、コミュニケーションも非常に大切な現場でお仕事をさせて頂いています。
- 挙げるとすれば、毎週飲みに行った事でよかったです。何かしら理由を付けて飲んでいたいと思います。その友人達は、いまだに飲みでいるかけがえのない友人です。10年来的付き合いになりました。飲んでいても相変わらず学生の頃の話を盛り上がっています。先日も舞台照明でお世話になった児島さんと飲みました(笑)。
- TOHO会は参加したことがないのですが、これを機会に何かできればと思っています。

若木香里 (本名:若木すみ 1988年放送演技科卒)



- 1.5年間のNYダンス留学で「フロア・パー テクニック」と出会ったのをきっかけに、帰国後からダンス講師として活動を始め10数年が経ちました。現在は大人から始めるバレエ「petit a petit danse etudier」を主宰し、青葉台、自由が丘、横浜にて6クラスを開講。ダンスの基盤作りに焦点をあてたレッスンをご提供しています。その他オースカー・プロモーション付属オースカー・エンターテイメントスクール、東京アナウンス学院でも授業をさせて頂いています。
- 放送演技科ミュージカルコース 3期になるのですが、演技をしていたというのが今では懐かしい思い出です。ダンスと表現の面で通じるところがたくさんあり、色々な方面を目指す生徒と授業で今接するので、ここで色々な事を学び経験出来た事がとても役に立っています。
- 演技科の懐かしい先生方の近況なども紹介して頂けると嬉しいです。

あの先生は今 東放学園の教職員や講師の先生方の近況を紹介するコーナーです。



加藤 諭先生

東放学園専門学校
教務教育部

左：山路先生・右：加藤先生



2006年2DEクラス
卒業アルバムより



近江 綾子先生

東京アナウンス学院
教務教育部



2006年2DNクラス
卒業アルバムより

卒業生の皆様、お元気ですか？忙しいとは思いますが、体に気をつけて頑張ってください！私は、2001年より現在も東放学園専門学校教務教育部に所属しています。主に放送芸術科の科目を担当していますが、後輩たちも夢の実現に向けて頑張っていますよ！昨年、杉並校舎の本館はリニューアル工事をして綺麗になりました。近くにお越しの際は、是非遊びに来て下さい！PS.山路先生とバスケット部の顧問をしています。練習参加や差し入れも大歓迎です(笑)。

卒業生の皆様お元気ですか？縁あって、東京アナウンス学院に赴任してから早10年、気がつけばダンスパフォーマンス科一筋で今日まで務めて参りました。この10年、当初夜間部だった学科は後に昼・夜間の2部制となり、やがて昼間部に統一され、そして今も尚、進化を続けています。その一方で、いつの時代も変わらず感じてきたものは「卒業生の支え」でした。ダンス科はアトリエクマノで毎日元気に踊っています。近くに来た際は、ぜひ立ち寄り下さいね。

加藤先生、近江先生へのメッセージをお待ちしています。宛先：TOHO会事務局 info@tohogakuen.com

TOHO会ウェブサイトリニューアルしました!

<リニューアルの主なポイント>

- ページ幅をワイドに広げて読みやすくし、コンテンツを分かりやすく整理しました。
- イエローを基調にして卒業生が集うポップなイメージに。
- 卒業生の皆さんに役立つサービスを、カラフルなボタンで表示。使いやすさを高めました。
- Facebookのリアルタイム運動で、TOHO会コミュニティの広がりを訴求しました。

<http://www.tohogakuen.com>



TOHO会公式
Facebook, Twitterも
ぜひご覧ください!

TOHO会 **facebook**
www.facebook.com/tohokai



TOHO会 **twitter**
twitter.com/#!/TOHOKAI



TOHO会 メールマガジン **最新ニュースを配信!**

登録頂いた方全員に月1回お送りします。TOHO会や、卒業生、東放学園グループの最新情報をいち早くお届けしています。PCまたは携帯・スマートフォンから簡単に登録できます。→



TOHO会のメールアドレス

【好きなユーザID】@tohogakuen.comの東放学園ドメインのメールアドレスが無料で取得できます。引越越しや転載をしてもずっとご利用いただける、便利なGoogle Appsのサービスです。7GB以上のメールボックスのほか、ドキュメント、カレンダーなどの機能が利用できます。登録はTOHO会ウェブサイトからどうぞ。



ずっと使える!



卒業生制作ダビングサービス 東放学園専門学校が所蔵する膨大なライブラリーの中から、1974年度(昭和49年度)~2007年度(平成19年度)の卒業制作作品をダビングするサービスを行っています。作品リスト、お申し込み方法等、詳しくはTOHO会ウェブサイトをご覧ください。(ご自分が参加した作品に限らせて頂きます)



東放学園キャリアサポートセンターのご紹介

キャリアサポートセンターでは、業界各企業の求人情報やオーディション・コンテスト情報を幅広く収集し、在校生、卒業生、留学生の皆さんのキャリア支援を行っています。

就職・デビュー支援室

求人・オーディション情報の収集、学内オーディションやオーディション対策講座の開催、在校生や卒業生の進路相談を行っています。

卒業生支援室

TOHO会の活動を支援する事務局業務をはじめ、卒業生の進路相談、卒業生在職調査、卒業生支援セミナーの開催などを行っています。

留学生支援室

留学生が日本で有意義な学生生活を送れるようサポート。進路相談や帰国までに必要な手続きをするための支援も行っています。

卒業後もキャリアアップ・デビューを応援します!

【JIST】と【STAR】はご自宅のパソコンから自由に検索、閲覧することができます。ぜひご利用ください!

私たちがキャリアサポートセンタースタッフです!

★【JIST】求人情報検索システム

勤務地・職種・応募切などの希望条件を入力するだけで、求人情報を簡単に入手できます。卒業生の皆さんのID・パスワードはウェブサイトより取得してください。



★【STAR】オーディション・コンテスト情報検索システム

業界各社・プロダクション等のオーディション情報を検索することができます。ID不要、指定のパスワードでログインできます。



梶田・吉田・佐藤・横田センター長・菊地・酒井 大越・古瀬・福田・青柳・北島



ご求人・デビュー情報のご提供・進路相談・各種お問い合わせ TEL 03-5333-5851 FAX 03-5333-5096
東放学園キャリアサポートセンター <http://www.tohogakuen.ac.jp/career/>

ACCESS

●キャリアサポートセンター
就職・デビュー支援室 卒業生支援室・TOHO会事務局 留学生支援室

- 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-5-2東放学園新宿研究所3F
TEL 03-5333-5851 FAX 03-5333-5096
- 都営地下鉄大井町線「西新宿五丁目駅」下車 A2出口ヨコ
 - 新宿駅西口より京王バス17番のりば (永福町行、佼成会聖堂前前行)「西新宿五丁目」バス停下車 徒歩1分

- E-mail
就職・デビュー支援室……………syusyoku@tohogakuen.ac.jp
……………debut@tohogakuen.ac.jp
留学生支援室……………ryugaku@tohogakuen.ac.jp
卒業生支援室・TOHO会事務局…info@tohogakuen.com

